

# 東原 た よ い

発 行 東 原 自 治 会  
発行責任者 会長 竹田 輝弘  
発 行 日 令和8年5月9日

## 自治会総会のご報告と御礼

平素より自治会活動に多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、去る4月19日(日曜日)に開催いたしました「令和8年東原自治会総会」は、皆さまのご協力のおかげをもちまして、無事に終了いたしました。ご出席いただいた皆さま、ならびに欠席されたものの委任状をご提出いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

総会において、昨年度の事業報告・決算報告、および新年度の事業計画・予算案が承認され、新体制がスタートいたしました。

新役員一同、地域活動の発展のために尽力してまいりますので、今年度も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

東原自治会  
会長 竹田 輝弘  
役員一同



## さわやかスポーツまつり

5月17日(日曜日)に「さわやかスポーツまつり」を町のはらっぱで開催いたします。ご家族、ご近所の皆さまもお誘いの合わせのうえお越しくださいますようお願いいたします。

受付 9:00～、競技開始 9:30～11:00

## 「上期自治会費集金」のご協力について

本年度より新しく班長をお引き受けいただいた皆さまが、各ご家庭を順次訪問いたします。お忙しい中お手数をおかけいたしますが、円滑な納入にご協力をお願い申し上げます。

## 班長の皆さまにお願い

誠に恐れ入りますが、以下の要領で会館への持参をお願い申し上げます。

- ・ 持参日時：5月31日(日) 10時～12時
- ・ 持参場所：東原自治会館
- ・ 提出物：自治会費(現金) ※釣り銭のないようお願いいたします

## 役員・班長連絡会

6月7日(日) 17時15分から会議がありますので、ご出席をお願いいたします。

至急

## さわやかスポーツ大会 開催のお知らせ

地域のみなさんが楽しく交流できるスポーツイベントを開催します。ご家族・ご友人をお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

### 日時

- 5月17日（日）
- 9:00 受付開始（前回の回覧より変更）
- 9:30 開始（前回の回覧より変更）

### 会場

- 町のはらっぱ

### 種目

- パン食い競争
- 玉入れ
- グランドゴルフニアピン競争
- 荷物運びレース
- ひっくり返し競争

（種目は変更する可能性があります）

### 景品あり

- 参加者にはお楽しみ景品をご用意しています。

### 雨天時

- 雨天中止

### 町内会より

スポーツを通じて、地域のつながりを深める機会にしたいと考えています。どなたでも気軽に参加できますので、ぜひお越しください。

# 水道工事のお知らせ

老朽化した水道管を、地震に強い新しい水道管に取り替える工事を行います。  
皆様には何かとご不便・ご迷惑をおかけしますが、工事の早期完了と安全確保に努めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

**※各工種の施工日など詳細については、後日別途お知らせします。(工種は裏面参照)**

工事名	中田三丁目ほか2か所口径50mmから150mm配水管布設替工事（ゼロ市工事） ※口径とは水道管内部の直径を表します。		
工事場所	泉区中田東一丁目32番8号地先から34番18号地先まで		
工事期間	契約工期 令和8年3月27日から令和9年3月12日まで		
工事時間	昼間施工	午前9時00分から午後5時00分まで	
工事業者	蒲工 株式会社	TEL	045-545-6400
	責任者：安田 久義	FAX	045-545-6401
	夜間・休日連絡先（工事に関して）	携帯	070-3762-7727
発注者	※お気づきの点がございましたら、上記連絡先にお問い合わせください。		
	横浜市水道局配水部北部方面工事課	TEL	045-531-4341
	担当監督員 山口 雄	FAX	045-531-4352
	夜間・休日連絡先 お客さまサービスセンター	TEL	045-847-6262

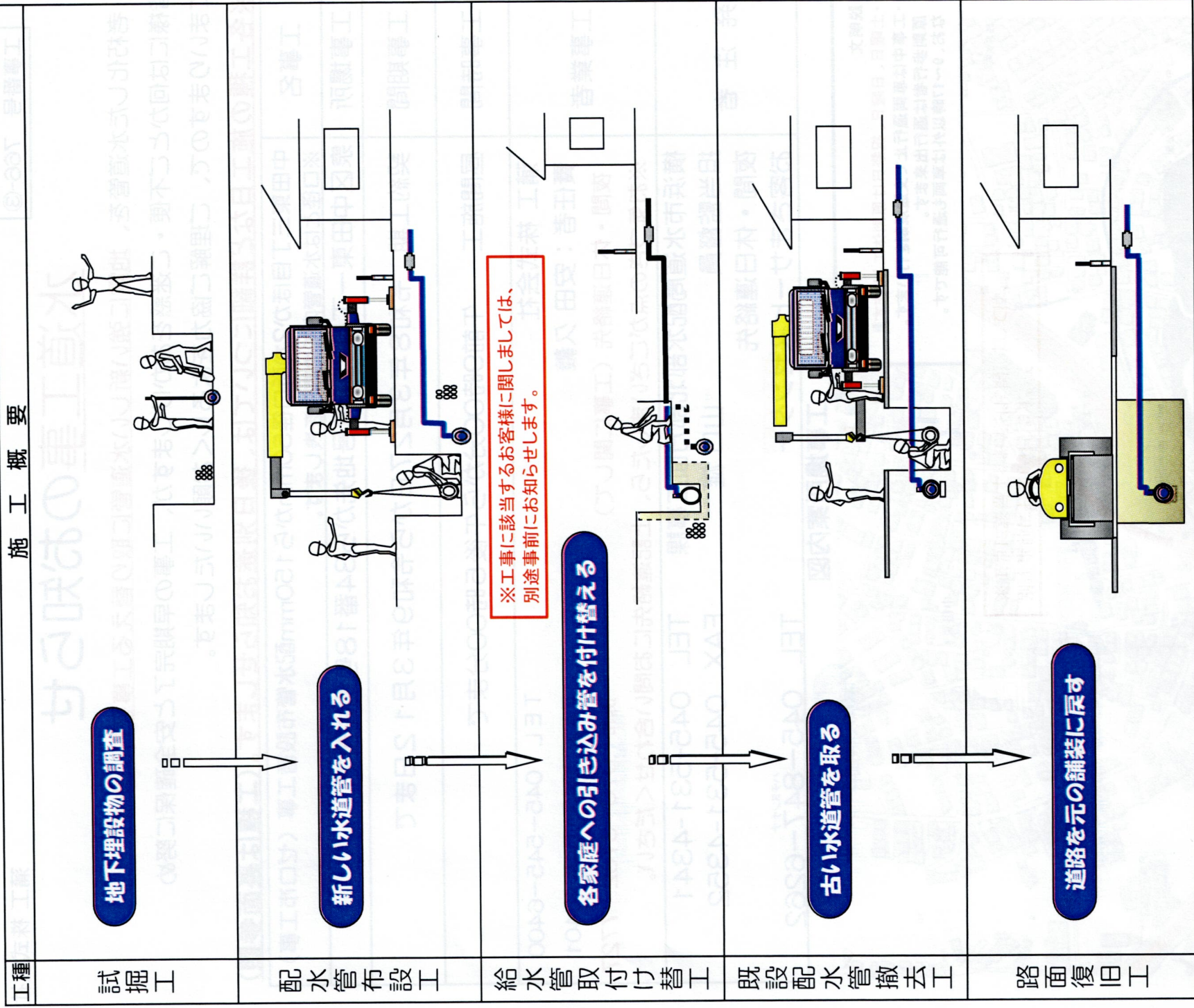
## 工事場所案内図

説明文  
 ・土曜日、日曜日、祝祭日は原則休工とします。  
 ・工事中は車両通行止で交通規制を行います。  
 原則歩行者は通行出来ます。  
 なお、9～17時以外は車両も通行可能です。



# 施工概要図

## 施工概要



「情報提供ご協力をお願い」

今回の工事区間で毎日通行している園児バスや介護関係車両をご存知でしたら、工事業者の責任者まで情報提供をお願いします。極力皆様にご迷惑をお掛けしない様に、事前に調整させて頂きます。

# 中田かわら版 5 月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田地区経営委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所

制作：中田かわら版制作編集委員会

横浜市踊場地域ケアプラザ

## ■中田にこんなお店がある

### 街の電気屋さん「さくら電気」

小ぶりではあるが重い中古の冷蔵庫をひとりです懸命に運んでいる年配の人がいる。なんでも冷蔵庫が故障した家の急場しのぎに使うて貰おうとして運んでいるとか・・・。

その人は「さくら電気」のご主人(原 雅一さん)である。家電製品の突然故障はその家をパニック状態にすることが多い。特に冷蔵庫の故障は冷凍食品を全滅するので待ったなしである。さくら電気ではこのような非常事態に備えて代替の冷蔵庫を用意しており、修理か買換えの商品が届くまでの間、お客様に無料で提供している。このようなきめ細かいサービスをモットーにしている。

「街の電気屋さん」として親しまれて、まもなく 30 年、いまやすっかり中田にとけ込んで近隣の住民の生活をサポートしている。

お店は長後街道からセントラルスポーツ方向に向かってすぐ 3 軒目、左側にある。間口は二間半ほどの小さい店舗だが、900 店舗が加盟している「アトム電器」の一員として照明器具からテレビ、洗濯機、エアコン、冷蔵庫まで各種の家電製品を扱っている。

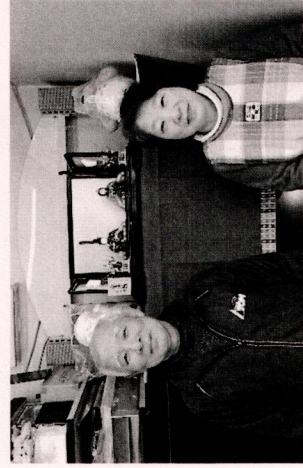
これまでの原さんは紆余曲折の人生を歩んできた。東神奈川の出身で高校を卒業した後、家の町工場を継がずに調理師の免許を取得、蕎麦屋に就職した。3 年後、縁あって隣の電気屋さんに転職し、電気屋さんの仕事に励んだ。包丁からドライバーへの大決心であった。

9 年間の修行を終え、現在の中田南に待望の店を持った。しかし、顧客「0」からのスタートは容易ではなかった。街の電気屋さんとして「親切・丁寧・安心」を信条として、小さいながらも量販店の手が届かないニッチなところに向けて誠心誠意努めてきた。

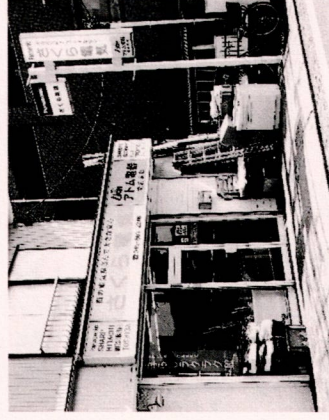
ご主人は温厚篤実そのもの、穏やかで情が厚く、誠実な方で、どなたにも好かれ、信頼されている。しかも相手の心を読んで、即、適切な商品を推薦する気配りのよさは苦勞してきた人でなければできない術である。加えて家業の町工場の血を引いたか職人氣質の仕事は正確無比で工事に寸分の狂いもない。蛍光灯の生産が打ち切られるために LED 化するには、特殊な加工が必要な場合がある。出向いて現場を見て最適な方法と商品を提案している。

引越の際のエアコン取り外しの丁寧さを気に入られ、引越し先の遠方から声がかかるなど、いまではご近所はもとより、遠く三浦半島の方にもお客様が広がっている。

調理学校で知り合った奥さんは 3 人の子育てをしながら、商品知識の勉強をし、ご主人の留守を守ってきた。「内助の功」の鑑のような方で、その気さくで愛想のよさはご近所の聞こえもよい。



お店に品のよい小さい「ひな人形」が飾られていた。ご主人が奥さんに贈られたもの。夫唱婦隨の家庭からのサービスが中田のご家庭に届けられる。(田中 進)



定休日：毎週木曜日

電話：045-801-2246

## ■とっておきの秘話情報<1>

# 山神社の板碑 (いたび) 盗難事件 (上)

宮田 貞夫

### はじめに

昨年令和7年は郷土歴史家・小島貞雄氏の生誕百年展を「泉区歴史の会」(石井 茂会長)を中心に2回開催した。しらゆり祭り<文化祭>と中田連合自治会の文化祭だが、農機具類を除き書籍、雑誌、日用品、趣味(玩具、トロフィー)、文具、軍隊時代の遺品など約40種、100点以上が展示できた。いずれも貴重な体験と同時に中田の歴史的観点からも重要なことが数々分かった。

例えば今号発表する平成21年ごろ「山神社」の※板碑が盗まれたと言っても、実物を見た者は少ない。仮に現存しているれば中田では最も古いものである。ところが、幸いと言いか小島貞雄さんが生前、写真にとって残してくれたのだ。あるいは戦後の昭和21年、中田の青年団たちが手作りで行ったガリ版刷りの会報「文芸誌」を寄贈してくれた人もいて、これも超貴重品である。こうした珍しいもの、中田の歴史に残し、ぜひ知ってほしいと言ふ熱い思いから書いていきたい。



盗まれた山神社の板碑。紀年銘、元徳2年(1330年)(昭和54年11月17日写す)小島 貞雄

「山神社」(中田南)は葛野小学校の近くの住宅街の中にあり地元では「やまのかみ」と呼称され愛され祀られている。詳しい建立時期は分からないが、板碑に書かれた紀年銘・元徳2年(1330年)は今からおおよそ700年前になる。現在も葛野に住む15軒の氏子により3月と11月の17日には「日待ち」を欠かさずおこなわれている。なお、板碑を小島さんが撮影したのは昭和54年11月17日で盗まれた30年前のことであった。(詳しくは次号で)

※板碑とは中世の供養塔の一つで1227年から16世紀末までの間、全国各地で数多くつくられている。とりわけ関東地方に多く埼玉・東京を中心に秩父産の青石でできた武蔵型板碑(青石塔婆)が四万基ほど残されている。板碑には必ず銘文があるため「土地の歴史的年輪」とも言われている。<参考図書>『いずみ いまむかし』(平成8

年、泉区小史発行委員会)、

『板碑とその時代』(昭和63年、平凡社)、『中田むかしの話』(宮本忠直)

訂正：4月号「この人に会いたい」にてご紹介しました「稲場さん」の「場」を「葉」と掲載致しましたが正しくは「稲場さん」です。お詫びして訂正致します。大変申し訳ございませんでした。

### 編集後記

泉区区制40周年の記念イベントはこれから本格化する模様。その前に少しでも泉区の地勢概要を調べてみました。面積は23.56平方キロメートル。横浜市の5.4%を占める。市内で10番目の大きさ。なだらかな丘陵地に和泉川、阿久和川、宇田川の3本の川がいずれも境川の支流となっている。三本川の他に地下水脈も豊富で湧水の数も多く、水が豊かなところが泉区の特徴です。いい所です。

松本 正

◎発行：中田地区経営委員会「かわら版」制作編集委員会

委員長 宮田貞夫 編集長 松本 正

編集委員：小島敏子、田中進、河内満明、松本純子、鈴木賀津彦、嶋 宏之

## 新所長挨拶



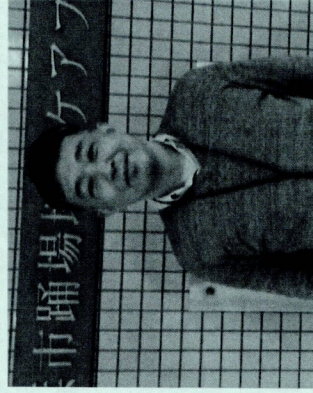
4月1日に着任しました、所長の小倉康志（おぐら やすし）と申します。  
踊場に来る前は、同法人の養護老人ホーム野庭風の丘に勤務していました。

地域ケアプラザの業務は初めての経験となります。全ての事が新鮮であると同時に、不安でもあります。皆様のご協力を得ながら地域にお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願ひ致します。

## 地域包括支援センター



社会福祉士の庄 哲哉（しやう てつや）と申します。  
地域の皆様がお困りことがあれば、微力ながらご支援したいと思ひます。  
宜しくお願ひ致します。



看護師の長谷川 晃生（ながはがわ てるせい）と申します。こちらに勤務する前は同法人の特養白寿荘に勤務しておりました。  
施設看護の経験を活かして、介護相談、地域で介護予防講座を開いたり、お役に立てる事が出来るよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



社会福祉士の折居 史章（おりい ふみあき）と申します。  
以前は同法人のはまかせで勤務しておりました。  
地域ケアプラザのお仕事は初めてですが、少しでも皆様のお役に立てればと思ひます。  
宜しくお願ひ致します。

# WELCOME! 介護者懇談会 に参加してみませんか？

介護疲れや介護の不安を感じている方、ひとりで(家族で)悩んでしまっている方、介護にまつわるちよっとした疑問など

お持ちの方はいらしゃいませんか？

踊場地域ケアプラザでは、家族介護者として、日々介護と向き合っている方同士の交流や意見交換を目的に、介護者懇談会を

【毎月1回第1水曜日 10:15～11:45】に開催しています。

懇談会では年3回軽食会やお疲れさま会(希望者のみ 参加費:100円)、また、今年度は介護に役立つ介護者講座等も予定しています。

参加費・事前予約等は必要ありませんので、下記の日程でご都合がつかうときに、いつでもお気軽にお越しいただければと思います♪

## 令和8年度の開催日程

開催日	内容	開催日	内容
4月1日	お疲れさま会 (参加費：100円)	10月7日	交流会
5月13日	交流会	11月4日	交流会
6月3日	交流会	12月2日	お疲れさま会 (参加費：100円)
7月1日	交流会	1月6日	交流会
8月5日	お疲れさま会 (参加費：100円)	2月3日	交流会
9月2日	交流会	3月3日	交流会

★開催時間は、いずれも午前10:15～11:45分です(※毎月第1水曜日)

★【お問い合わせ先:踊場地域包括支援センター ☎045-801-2922】★



踊場地域ケアプラザでは毎月第1月曜日が清掃日となります。3階各部屋の利用ならびに予約はできません。デイサービスのみ通常通り営業しております。

ご意見・お問合せは

電話 801-2920 (代表)  
801-2922 (地域包括)  
801-2114 (地域交流)  
FAX 801-2923

Eメール shima@odoriba-cp.jp

担当 嶋(しま)までお願いいたします

“あらゆる人の尊厳を守り、常に人が人として、文化的生活を営めるよう、その自立に向けた支援に努める”  
踊場地域ケアプラザは(福)神奈川県匡済会が運営しています。http://www.kyosaukai.jp/ プログラムもあります

# 立場地区センターだより

令和8年5月

★休館日:5月11日、6月8日(月)

《立場地区センター》

〒245-0012  
横浜市泉区中田北1-9-14  
TEL. 045-801-5201  
FAX. 045-805-1954

◆横浜市立場地区センターは、「和の会」(理事長 井上昌司)が指定管理者として管理・運営しています◆

## ★絵本だいすき!

### ★読み聞かせ (お話し会MAY)

大型絵本から始まる読み聞かせ。  
年齢に合わせた絵本の中から、自分のお気に入り  
りを選ぶようになる子どもたち…楽しい時間。

5月28日(木) 11:00~11:40

【対象】 幼児と保護者 当日自由参加

【参加費】 無料

\*大好きな本を増やすお手伝い♥



### ★【パンぎんおやこ広場】

(子育て相談)

毎週木曜日 10:00  
(プレイルーム)

### ★【赤ちゃん教室】

毎月第3火曜日  
10:00 (和室)

### ★【中田子育てサロン】

毎月第1水曜日  
10:00 (和室)



### 《新着図書》

【絵本】

- ・こりゃたいへん あまがえる先生  
ミドリ池きゆうしゅうつ大作戦
- ・なでなでなで一で

【児童書】

- ・あした話したくなる  
大人も知らないことばの世界
- ・あした話したくなる  
思わずびっくりにからだのふしぎ

【成人】

- ・イン・ザ・メガチャーチ
- ・熟柿



## ★おもちゃの病院

(おもちゃドクターグループ)

子どもの目の前で 壊れたおもちゃを分  
解し、からくりを見せながら修理。  
科学や工作への関心と、物を大事にする心  
を育てたい。

5月16日(土) ①10:00~②11:00~

③13:00~④14:00~

\* 5月15日まで 電話で  
壊れたおもちゃの状況を伝えて



## ★メテイルアロマのスキンケア講座

お肌のための メデイカルアロマセラピー (全2回)  
紫外線対策など、気になるスキンケアの講座。

\* 6月26日(金):メテイルの基礎講座

\* 7月 3日(金):美容メテイル(化粧水・ジェルをつくる)  
12:30~14:30

【人数】 先着 8人

【材料費】 2,000円

【申込み】 6月11日~23日

電話か窓口へ 費用を添えて

## ★行政書士無料相談

(神奈川県行政書士会戸塚支部)

相続・各種許可手続きなどの無料相談。

5月 9日(土) 9:30~11:30 当日受付

## ★お茶を楽しむ会 (泉区茶道会)

初心者でも気軽に茶道を体験できる。当日受付  
美味しい和菓子とお抹茶をどうぞ(500円)

5月 9日(土) 10:00~15:00

席主: 小山宗樹(江戸千家)



簡易金継ぎは現代の身近な材料で、安全・簡単に器を修復きる技法です。  
初心者の方でも、短時間で取り組むことができます。

# 体験会 簡易金継ぎ



日時

5月21日(木)

13:30~16:00

場所

葛野コミュニティハウス

講師

内池寿夫先生

申込

5/11(月)10時~お電話または受付にて

定員 15名

持ち物

汚れても良い服装・器

参加費

3,000円

葛野コミュニティハウス

火・金休館

tel: 045-805-0487

# トーンチャイム千チャレンジ講座

トーンチャイムの音色を楽しみながら演奏しよう

体験会 5月18日 (月) 10:00~11:30

楽器を鳴らしてみよう!

定員 先着 30名 参加費 300円

体験会あとの予定

定期講座 (全8回)

6月15日 7月6日 8月3日・17日

9月7日 10月5日 11月2日 (月)

時間 10:00~11:30

10月26日 (月) 13:30~15:00

体験会后 楽器を演奏したい方

最低遂行人数 6名

参加費 1回 1,000円 (楽器維持費)

講師 西 愛里さん (チャムオケ講師)

申し込み 4月11日 (土) ~電話または窓口



トーンチャイムとは  
ハンドベルをより手軽にした楽器  
アルミ合金製のパイプをハンマーでたたいて音を出します。  
ここに響く美しい音色が特徴です

中田コミュニティハウス ☎802-2244





日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

神奈川県支部

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日

支那川奈縣縣地字十赤本日



神奈川県支部による災害時を想定した訓練の様子

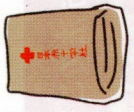
# 苦しんでいる人を救いたい

東日本大震災の発生から15年、熊本地震から10年、能登半島地震から2年。  
日本赤十字社では、いつ起こるかわからない大規模災害に備え、  
日頃から医療救護訓練や防災・減災の普及啓発などに取り組んでいます。

あなたのご支援で  
できることの一例

2,000円で  
毛布1枚

災害時、避難所  
などでの生活に。



4,000円で

援護物資

県内各市町村に配備し、  
火災・風水害などの被害に  
あった方にお届けします。



5,000円で

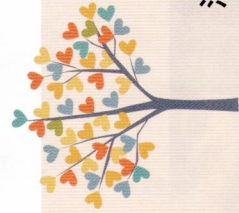
緊急セット

1セット4人分 本日  
避難所生活時に必要となる  
物が収納されています。



## 赤十字活動資金にご協力をお願いします。

町内会・自治会のご協力により募集を行っているほか、地域の赤十字窓口でもご協力いただけます。



日本赤十字社神奈川支部は、皆さまのご寄付を財源に次のような活動をしています。  
活動資金の約96%は皆さまからのご寄付によるものです(令和6年度実績)



### 災害救護事業



被災地に救護班を派遣し、医療救護活動やこころのケア活動を行います。そのため、日ごろから訓練や研修を重ね、災害に備えています。

ほかにも災害に備えて…  
赤十字防災セミナー



大規模災害の初期に重要な「自助」「共助」の力を養い、命を守るための取り組みを考えるセミナーです。自治会・町内会や学校などで実施しています。

### 救急法等の講習



のちと健康を守るための具体的な知識と技術を伝える講習を、ボランティア指導員の協力のもと、県内各地で開催しています。

### 国際活動



世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、災害や紛争による被災者の救援と開発途上国における防災・保健衛生などの支援を行っています。

### 赤十字ボランティアの育成



赤十字の活動は、赤十字ボランティアによって支えられています。神奈川県には約2万人の赤十字ボランティアが活躍しています。

### 青少年赤十字



教育現場に赤十字の理念、知識、技術を取り入れ、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標のもと、さまざまな活動を行っています。

引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

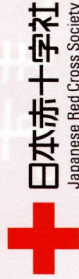
日本赤十字社神奈川支部では、さまざまな方法でご寄付を受け付けています。

口座振替

クレジットカード・Amazon Pay

遺贈・相続財産寄付

各金融機関でのご寄付



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

神奈川支部

〒231-8536 横浜市中区山下町70-7 TEL 045-681-2123 (代表)

赤十字へのご意見、ご質問などは当支部または各市区町村の赤十字担当窓口へお願いします。



日赤 かながわ



ミックグス  
紙に責任ある森林  
管理を求めています  
FSC® C171255